

# 日本版個別化学級環境評価尺度 ICEQ 現実・選好フォームの検討

平 田 乃 美<sup>1</sup>

## 1. 教育環境研究：二つの潮流

本稿は、心理学的尺度構成法による教育環境測定指標（質問紙）「個別化学級環境尺度ICEQ：Individualized Classroom Environment Questionnaire (Rentoul & Fraser, 1979)」の現実・選好フォームの項目検討について記録するノートである。心理学領域における教育環境研究の起源は、大別すると、教育者と学習者の捉え方を重視する認知学派と、その場の物理的、社会的、生態的側面を重視する生態学派、の二つの潮流にみることができる。本稿で扱う一連の教育環境測定指標は、前者の認知学派の考え方に基づく手法である。

## 2. 行動：ヒトの欲求と環境の着地点

認知学派の研究は、Lewin (1946) の定理  $B=f(P, E)$  を根底に、Murray (1938) の欲求-圧力モデルを基盤とする社会的風土（雰囲気）の研究として発展を遂げてきた（詳しくは、平田, 2001, 2007, 2014, 2017, 参照）。

Fig.1は、欲求-圧力モデルにおけるヒトと環境の関係性について視覚的な説明を試みたものである。Murrayのモデルによれば、「環境からの圧

---

<sup>1</sup>白鷗大学教育学部

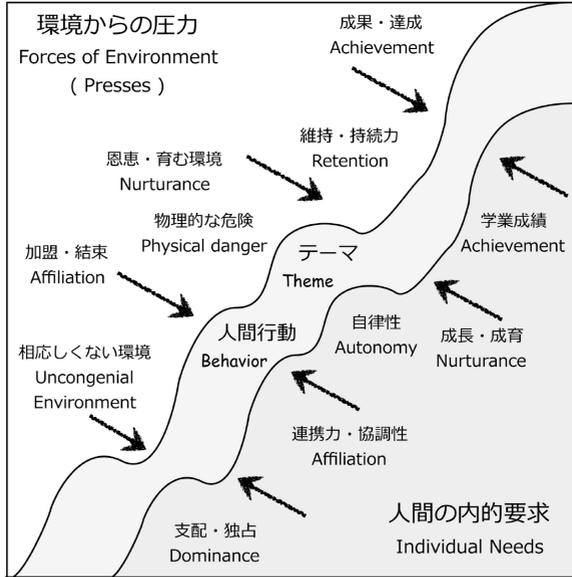


Fig.1 Murray (1938) 環境圧力理論の図式化

力」は人間に働きかけてさまざまな反応を引き起こす。たとえば、環境からの圧力が強く物理的な不可抗力が行く手に立ち足ればヒトの行動は制限を受ける。しかし、ヒトも支配に同化して従うばかりではなく試行錯誤して環境に挑み調節を働きかける。こうしてヒトと環境の間にシノモルフィ（人間行動と物理的環境が適合／調和している状態）や互いに影響し合う相互浸透が生じるが、その過程の人間の反応には人それぞれまとまった一定の傾向がみられる。この傾向はヒトの「内的な欲求」に基づいている。したがって、欲求－圧力モデルでは、「特定の目標に向かう個人の欲求（personal needs）」と「内在化された欲求を満たしたり不満に陥らせたりする外的刺激または環境圧力（environmental press）」は相似（similarity）の関係、あるいは、凹凸が対応する割り符のように形状の類似した関係にあると捉えることができる。この結果として、環境圧力理論では「人間行動」を人間の欲求と環境圧力の結合として理解されるのである。

### 3. 投影法：心を測る理論の起源

環境圧力理論の礎を築いたMurrayは、「絵」に投影される過去と未来のストーリーからパーソナリティの理解を試みる投影法による心理検査「主題統覚検査 TAT: Thematic Apperception Test」の考案者でもある。Murrayは、圧力そのものよりも環境からの圧力に対するヒトの統覚（Apperception）を重視した。環境からの働きかけ（圧力）と過去経験に基づくヒトの思考（欲求）が結合してテーマが構成され、その帰結としてヒトの意思決定や行動を理解する投影法の背景をもつ彼の理論は、今日の社会的風土（雰囲気）研究の起源となっている。

Fig.2は、環境圧力と人間行動の関係の図式化である。物理的環境（ $\alpha$  press）と心理的環境（ $\beta$  press）はいずれも人間行動に働きかけ、特に心理的環境の重要性が示されている。一連の環境圧力理論を根拠に、Pace & Stern (1958) は、集団内の欲求の集積を測定することでその環境に現存する圧力、即ち社会的風土（雰囲気）を測定できるとして高等教育環境の特徴を測定する大学特色指標 CCI (College Characteristics Index) を、Stern (1970) は AI (Activities Index) を開発した。Moos (1976) もまた環境圧力理論に基づき、人間行動に効果をもつ基本的な環境として (1) 人間関係の深さや

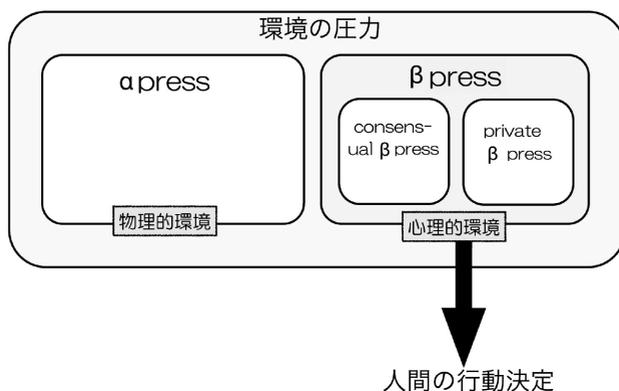


Fig.2 Murray (1938) の環境圧力理論

質、相互の支え合いの程度を意味する「人間関係 (Relationship)」、(2) 個人の成長の方向性を示す「個人発達と目標志向 (Personal growth & Task Orientation)」、(3) 環境における規則性や一貫性、見通しの立て易さ、変化に対する反応性の程度を意味する「組織維持と変化 (System maintenance & change)」の3次元を提唱して、一連の社会的環境尺度を開発した。

#### 4. 個別化学級環境尺度

心理学的尺度構成法による教育環境測定指標 (質問紙) には様々なヴァリエーションがある。個別化学級環境尺度 ICEQ: Individualized Classroom Environment Questionnaire (Rentoul & Fraser, 1979) は、個別化教育の実践が生み出す学級風土の測定に焦点を当てた尺度 (以下、ICEQと称する) である。ICEQ はMoosの基本3次元から成立しているが、下位次元は個別化教育に見合った次の5次元、各10の項目で構成されている。

「人間関係」次元

(1) Personalization : 「個人指導」

一人ひとりの生徒が教師と関わり合う機会、生徒個人の幸福や社会的成長が重視される程度

(2) participation : 「参加性」

生徒が受動的な聞き手であるよりも参加者になるよう奨励される程度

「個人発達と目標志向」次元

(3) Independence : 「自主性」

生徒が自分で意思決定したり、学習や行動をコントロールすることを許されている程度

(4) Investigation : 「探究性」

探究の技術や手順と、それらを問題解決や調査に利用することが重視される程度

「組織維持と変化」の次元

(5) Differentiation : 「個別化」

生徒が能力・学習スタイル・興味・学習速度等に応じて、選択的な教育を受けられる程度

## 5. 人間環境適合論：現実と選好の学級環境

ICEQ をはじめ環境圧力理論を基に開発された環境測定指標では、現実 (Actual) の環境だけでなく選好 (Preferred) する環境も測定対象とできる。現実と選好のフォームは、質問項目は同じだが、教示と項目文の一部が異なる。現実の教示文では、『次の文章は、あなたの現在の学級にどの程度当てはまりますか』となり、選好フォームでは、『次の文章は、あなたの学級にどの程度当てはまっていたら望ましいと思いますか』となる。

現実と選好の測定値の比較から学級に過不足な要因を把握して、両者を一致・適合 (fit) させていくことで教育効果が高まることが多数報告されており、例えば Stern (1970) は、現実の学級環境において子どもが感じる圧力 (Actual) を好ましい程度 (Preferred) に一致させることで、教育効果が高まることを報告している。これらの現象は、人間-環境適合理論 (Hunt, 1975) で説明される。

## 6. ICEQ現実・選好フォームの項目検討

### 【調査概要】

日本版 ICEQ 作成準備の基礎研究として、教育環境研究が盛んなオーストラリアの共同研究者と連携してBack Translation法で作成した「日本語版個別化学級環境尺度」の現実・選好フォーム各50項目（合計100項目、5件法）を実施した。

### 【調査対象】

オープン教育を実施する首都圏T市立小学校に協力を仰ぎ、高学年児童全員の回答を得た。有効回答数は、242名であった。

〔内訳〕 5年生128名：男子62名、女子66名

6年生114名：男子61名、女子53名

Table 1a ICEQ現実フォーム50項目の項目間相関（個人指導）

下位次元	No.	項目内容	個人指導（ $\alpha = 0.68 \sim 0.82$ ）									
			A1	A6	A11	A16	A21	A26	A31	A36	A41	A46
個人指導	A1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	1.00	0.62	0.69	0.55	0.73	0.38	-0.15	0.36	0.38	0.28
	A6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれま	0.62	1.00	0.67	0.50	0.57	0.46	-0.21	0.42	0.46	0.22
	A11	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれま	0.69	0.67	1.00	0.56	0.63	0.44	-0.26	0.42	0.40	0.27
	A16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方してくれま	0.55	0.50	0.56	1.00	0.47	0.33	-0.11	0.41	0.29	0.25
	A21	R 先生は、子どもたちに不親切です	0.73	0.57	0.63	0.47	1.00	0.45	-0.28	0.38	0.37	0.26
	A26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	0.38	0.46	0.44	0.33	0.45	1.00	-0.16	0.19	0.39	0.21
	A31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりしません	-0.15	-0.21	-0.26	-0.11	-0.28	-0.16	1.00	-0.23	-0.04	-0.01
	A36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	0.36	0.42	0.42	0.41	0.38	0.19	-0.23	1.00	0.32	0.10
	A41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知ろうとしてくれます	0.38	0.46	0.40	0.29	0.37	0.39	-0.04	0.32	1.00	0.28
	A46	先生がテストをするのは、どのくらい先のことを教えるべきか知るためです	0.28	0.22	0.27	0.25	0.26	0.21	-0.01	0.10	0.28	1.00
個別化	A5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	0.20	0.17	0.25	0.23	0.19	0.00	0.10	0.22	0.19	0.19
	A10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	0.07	0.03	0.11	0.09	-0.01	0.05	0.02	-0.02	0.03	0.14
	A15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	0.23	0.16	0.21	0.10	0.25	0.27	-0.16	0.24	0.15	0.13
	A20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	0.08	0.13	0.05	0.08	0.08	0.02	0.30	0.06	0.21	0.12
	A25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けま	0.04	0.00	-0.08	0.05	0.05	0.01	0.05	-0.03	0.15	0.05
	A30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちま	0.06	0.03	-0.02	0.11	0.03	0.04	-0.02	0.09	-0.03	0.00
	A35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	0.00	-0.03	-0.05	0.01	-0.13	-0.03	0.19	-0.01	-0.04	-0.08
	A40	勉強するのが早い子は、早くできたら先生進むことができます	0.03	0.10	0.07	0.05	0.02	-0.07	0.06	0.16	0.01	0.11
	A45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けま	0.02	0.01	0.02	-0.05	0.14	0.02	0.00	0.09	-0.05	-0.05
	A50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	0.06	0.06	0.15	0.11	0.12	0.22	-0.09	0.11	0.05	-0.08
参加度	A2	授業でする勉強のことを、みんなて話し合います	0.42	0.39	0.40	0.40	0.41	0.22	-0.07	0.21	0.21	0.20
	A7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話しま	-0.15	-0.26	-0.18	-0.09	-0.17	-0.22	0.02	-0.05	-0.31	-0.09
	A12	話し合いには、ほとんど皆が参加しま	0.29	0.38	0.33	0.27	0.33	0.19	-0.14	0.21	0.20	0.04
	A17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言いま	0.16	0.24	0.19	0.14	0.22	0.11	-0.09	0.18	0.17	0.01
	A22	先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりはしま	-0.17	-0.16	-0.22	-0.22	-0.15	-0.17	0.11	-0.20	-0.04	-0.08
	A27	先生は、子どもにいろいろな質問をしま	0.29	0.32	0.31	0.32	0.26	0.27	-0.16	0.30	0.21	0.35
	A32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きま	0.03	0.13	0.12	0.14	0.08	0.10	-0.08	0.24	0.03	-0.07
	A37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話し合いに取り上げられま	0.18	0.30	0.21	0.23	0.24	0.20	-0.30	0.39	0.14	0.14
自主性	A42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問しま	0.40	0.40	0.41	0.29	0.47	0.33	-0.20	0.33	0.21	0.22
	A47	クラスには、話し合いの会（学級会など）がありま	0.39	0.44	0.26	0.29	0.36	0.13	-0.11	0.37	0.24	0.31
	A3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決ま	-0.10	-0.06	-0.10	-0.06	-0.18	-0.02	0.37	-0.05	0.06	-0.07
	A8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決ま	-0.01	0.16	0.18	0.11	0.13	0.07	-0.06	0.20	0.16	0.05
	A13	R どんなふうにも勉強したらよいかについては、先生がきちんと教えてくれま	0.49	0.47	0.58	0.51	0.53	0.35	-0.13	0.31	0.37	0.30
探究性	A18	R 教室での礼儀は、先生がきちんと教えてくれま	0.46	0.46	0.50	0.44	0.51	0.40	-0.21	0.48	0.29	0.27
	A23	R いつテストをするかは先生が決ま	-0.14	0.01	-0.06	-0.12	-0.16	-0.06	0.07	0.04	-0.13	-0.19
	A28	R クラスで行儀の悪い子には、罰がありま	0.03	-0.01	0.04	0.08	-0.09	0.02	0.06	0.09	-0.04	0.01
	A33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決ま	-0.11	-0.09	-0.11	0.02	-0.16	0.05	0.24	-0.05	0.08	0.11
	A38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	0.17	0.19	0.17	0.32	0.08	0.10	-0.08	0.30	0.13	0.04
	A43	R 規則を破る子どもたちは、叱られま	-0.01	0.07	0.02	0.05	-0.01	0.10	-0.08	0.11	0.01	0.03
	A48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決ま	-0.12	-0.13	-0.11	-0.10	-0.21	0.02	0.10	-0.05	-0.11	-0.09
	A4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つ	0.17	0.22	0.19	0.10	0.20	0.20	0.04	0.01	0.12	0.12
自主性	A9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決ま	0.29	0.27	0.33	0.27	0.26	0.09	-0.19	0.23	0.11	0.22
	A14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試しま	0.31	0.30	0.28	0.35	0.29	0.25	-0.21	0.29	0.01	0.29
	A19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きま	-0.21	-0.16	-0.21	-0.20	-0.22	-0.28	-0.05	0.12	-0.27	-0.15
	A24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われま	0.03	-0.04	0.01	0.07	-0.07	-0.01	0.00	0.10	-0.01	0.12
	A29	子どもたちは、クラスの話し合いでできた質問に自分たちで調べて答えま	0.04	0.27	0.13	0.15	0.05	0.01	-0.03	0.16	0.00	0.04
	A34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われま	0.03	0.10	0.08	0.14	-0.01	-0.07	-0.01	0.25	-0.07	0.15
	A39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えを出しま	0.05	0.05	0.06	-0.13	-0.01	-0.09	-0.12	0.08	-0.02	0.03
	A44	先生の質問には、自分たちで調べて答えま	0.06	0.20	0.19	0.27	0.07	0.01	-0.05	0.10	-0.02	0.17
	A49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行けま	0.23	0.18	0.21	0.30	0.16	0.21	-0.02	0.06	0.20	0.25

( :  $r \geq \pm 0.2$ , R : 逆転項目)

Table 1b ICEQ選好フォーム50項目の項目間相関（個人指導）

下位次元	No.	項目内容	個人指導 (α = 0.73 ~ 0.74)									
			P1	P6	P11	P16	P21	P26	P31	P36	P41	P46
個人指導	P1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	1.00	0.45	0.63	0.30	0.26	0.32	-0.20	0.38	0.29	0.21
	P6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれます	0.45	1.00	0.49	0.33	0.20	0.42	-0.30	0.22	0.29	0.18
	P11	先生は、一人ひとりの子どものことを考えてくれます	0.63	0.49	1.00	0.42	0.25	0.46	-0.29	0.41	0.50	0.31
	P16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方もしてくれます	0.30	0.33	0.42	1.00	0.19	0.33	-0.15	0.37	0.46	0.28
	P21	R 先生は、子どもたちに不親切です	0.26	0.20	0.25	0.19	1.00	0.24	-0.31	0.27	0.25	0.15
	P26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	0.32	0.42	0.46	0.33	0.24	1.00	-0.20	0.29	0.29	0.18
	P31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりりません	-0.20	-0.30	-0.29	-0.16	-0.31	-0.20	1.00	-0.25	-0.14	0.00
	P36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	0.38	0.22	0.41	0.37	0.27	0.29	-0.26	1.00	0.31	0.32
	P41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知ろうとしてくれます	0.29	0.29	0.50	0.46	0.25	0.29	-0.14	0.31	1.00	0.34
	P46	先生がテストをするのは、どのくらいなことを教えるべきか知るためです	0.21	0.18	0.31	0.28	0.15	0.18	0.00	0.32	0.34	1.00
個別化	P5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	-0.16	-0.12	-0.20	-0.13	-0.05	-0.12	0.05	-0.16	-0.06	-0.07
	P10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	0.30	0.13	0.31	0.23	0.24	0.10	-0.18	0.43	0.20	0.28
	P15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	0.28	0.07	0.25	0.24	0.23	0.06	-0.12	0.26	0.18	0.23
	P20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	-0.15	-0.10	-0.18	0.00	-0.28	0.17	0.17	-0.26	-0.05	-0.10
	P25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けます	-0.13	-0.03	-0.18	-0.07	-0.28	0.10	0.27	-0.26	-0.18	-0.01
	P30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちます	0.07	0.05	0.06	0.05	-0.02	0.11	-0.01	0.11	-0.07	0.05
	P35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	-0.18	-0.10	-0.22	-0.11	-0.25	-0.16	0.23	-0.17	-0.13	0.03
	P40	勉強するのが早い子は、早くできたら先生進むことができます	-0.04	0.03	-0.08	0.06	-0.03	0.05	0.02	-0.04	-0.13	0.02
	P45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けます	0.29	0.12	0.33	0.32	0.29	0.29	-0.13	0.47	0.20	0.21
	P50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	0.13	-0.03	0.04	0.04	-0.01	0.12	-0.08	0.24	0.10	0.14
参加度	P2	授業です勉強のことを、みんなて話し合います	0.27	0.34	0.29	0.27	0.16	0.18	-0.13	0.23	0.29	0.09
	P7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話します	0.11	0.18	0.05	0.06	0.12	0.06	0.15	0.08	0.05	0.10
	P12	話し合いには、ほとんど皆が参加します	0.29	0.29	0.44	0.42	0.32	0.26	-0.36	0.51	0.33	0.28
	P17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言います	0.31	0.31	0.39	0.46	0.27	0.18	-0.28	0.42	0.29	0.26
	P22	R 先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりはしません	-0.24	-0.26	-0.29	-0.27	-0.54	-0.24	0.32	-0.38	-0.24	-0.21
	P27	先生は、子どもにいろいろな質問をします	-0.19	0.33	0.39	0.26	0.12	0.28	-0.43	0.29	0.19	0.15
	P32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きます	0.20	0.14	0.24	0.12	0.29	0.26	-0.13	0.25	0.20	0.10
	P37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話し合いに取り上げられます	0.33	0.27	0.36	0.39	0.24	0.25	-0.28	0.46	0.40	0.31
	P42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問します	0.35	0.33	0.33	0.23	0.05	0.32	-0.24	0.41	0.33	0.23
	P47	クラスには、話し合いの会（学級会など）があります	0.16	0.21	0.24	0.18	0.17	0.19	-0.35	0.40	0.20	0.28
自主性	P3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決めます	-0.09	0.01	0.04	-0.03	-0.16	0.04	-0.12	0.00	-0.10	0.03
	P8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます	0.05	0.01	0.00	0.12	0.01	0.12	-0.07	0.01	0.10	0.07
	P13	R どんなふうに勉強したらよいかについては、先生がきちんと教えてくれます	0.21	0.18	0.36	0.40	0.35	0.25	-0.20	0.35	0.35	0.26
	P18	R 教室での礼儀は、先生がきちんと教えてくれます	0.28	0.24	0.38	0.36	0.29	0.23	-0.23	0.52	0.35	0.25
	P23	R いつテストをするかは先生が決めます	0.09	0.16	0.15	0.07	0.14	0.17	-0.26	0.25	0.00	-0.01
	P28	R クラスで行儀の悪い子には、罰があります	-0.17	0.06	0.26	0.27	-0.03	0.11	0.06	0.15	0.07	0.35
	P33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決めます	-0.12	-0.06	-0.05	0.07	-0.10	-0.07	0.02	0.04	-0.16	0.03
	P38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	0.20	0.08	0.21	0.32	0.20	0.25	-0.14	0.39	0.20	0.23
	P43	R 規則を破る子どもたちは、叱られます	0.18	0.19	0.21	0.20	0.14	0.15	-0.10	0.32	0.14	0.32
	P48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決めます	0.09	0.14	0.20	0.14	0.04	0.10	-0.22	0.27	0.14	0.27
探求性	P4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つめます	0.10	-0.04	0.03	0.11	0.04	0.13	0.00	0.09	-0.10	0.06
	P9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決めます	0.24	0.31	0.29	0.27	0.18	0.17	-0.08	0.28	0.27	0.18
	P14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試します	0.28	0.27	0.37	0.49	0.24	0.22	-0.23	0.38	0.34	0.25
	P19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きます	-0.12	-0.24	-0.15	-0.02	0.11	-0.11	0.06	0.00	-0.04	0.10
	P24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われます	0.14	0.21	0.19	0.20	0.20	0.15	-0.25	0.30	0.12	0.17
	P29	子どもたちは、クラスの話し合いでできた質問に自分たちで調べて答えます	0.10	0.29	0.30	0.27	0.29	0.25	-0.30	0.32	0.29	0.25
	P34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われます	0.08	0.12	0.22	0.28	0.24	0.14	-0.27	0.21	0.20	0.24
	P39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えます	0.16	0.16	0.12	0.17	0.15	0.09	-0.13	0.26	0.20	0.29
	P44	先生の質問には、自分たちで調べて答えます	0.12	0.23	0.19	0.26	0.27	0.26	-0.09	0.32	0.23	0.33
	P49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行けます	0.20	-0.06	0.07	0.00	0.12	0.13	0.02	0.12	0.14	0.08

( : r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

Table 2a ICEQ現実フォーム50項目の項目間相関（個別化）

下位次元	No.	項目内容	個別化（ $\alpha = 0.46 \sim 0.51$ ）									
			A5	A10	A15	A20	A25	A30	A35	A40	A45	A50
個人指導	A1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	0.20	0.07	0.23	0.08	0.04	0.06	0.00	0.03	0.02	0.06
	A6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれず	-0.17	0.03	0.16	0.13	0.00	0.03	-0.03	0.10	0.01	0.06
	A11	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれず	0.25	0.11	0.21	0.05	-0.08	-0.02	-0.05	0.07	0.02	0.15
	A16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方をしてくれます	0.23	0.09	0.10	0.08	0.06	0.11	0.01	0.06	-0.05	0.11
	A21	R 先生は、子どもたちに不親切です	0.19	-0.01	0.25	0.08	0.05	0.03	-0.13	0.02	0.14	0.12
	A26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	0.00	0.05	0.27	0.02	0.01	0.04	0.03	-0.07	0.02	0.22
	A31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりりません	0.10	0.02	-0.16	0.30	0.05	-0.02	0.19	0.06	0.00	-0.09
	A36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	0.22	-0.02	0.24	0.06	-0.03	0.09	-0.01	0.16	0.09	0.11
	A41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知ろうとしてくれます	0.19	0.03	0.15	0.21	0.15	-0.03	-0.04	0.01	-0.05	0.05
A46	先生がテストをするのは、どのくらい先こなしたことを教えるべきか知るためです	0.19	0.14	0.13	0.12	0.05	0.00	-0.08	0.11	-0.05	-0.08	
個別化	A5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	-1.00	-0.01	0.19	0.25	0.12	-0.01	0.02	0.23	-0.06	-0.01
	A10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	-0.01	1.00	0.18	-0.08	-0.05	0.14	-0.05	-0.06	-0.06	0.01
	A15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	0.19	0.18	1.00	-0.25	-0.06	0.01	-0.22	0.02	0.19	0.22
	A20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	0.25	-0.08	-0.25	1.00	0.24	0.08	-0.21	0.10	-0.05	-0.18
	A25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けず	0.12	-0.05	-0.06	0.24	1.00	0.16	0.14	0.09	-0.05	-0.04
	A30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちます	-0.01	0.14	-0.01	0.08	-0.16	1.00	0.07	-0.09	-0.06	-0.01
	A35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	0.02	-0.05	-0.22	0.21	0.14	0.07	1.00	0.07	-0.17	-0.20
	A40	勉強するのが早い子は、早くできたら先生にむかひができます	0.23	-0.06	0.02	0.10	0.09	-0.09	0.07	1.00	0.07	-0.22
	A45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けず	-0.06	-0.06	0.19	-0.05	-0.05	-0.06	-0.17	0.07	1.00	0.27
	A50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることにしています	-0.01	0.01	0.22	-0.18	-0.04	-0.01	-0.20	-0.22	0.27	1.00
参加度	A2	授業で勉強のことを、みんなて話し合います	0.22	0.07	0.16	0.07	0.09	0.04	-0.09	0.19	-0.07	0.04
	A7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話します	0.09	-0.10	0.06	-0.05	-0.07	-0.02	0.21	0.00	-0.01	-0.10
	A12	話し合いには、ほとんど皆が参加します	0.18	0.07	0.15	0.01	0.02	0.00	0.04	0.11	-0.01	-0.03
	A17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言います	0.22	-0.07	0.18	0.02	0.04	0.00	-0.01	0.07	-0.02	0.03
	A22	R 先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりはしません	-0.08	-0.02	0.02	0.11	0.02	0.00	0.16	-0.04	-0.10	-0.08
	A27	先生は、子どもにいろいろな質問をします	0.14	0.22	0.16	0.09	-0.09	0.04	-0.06	0.04	0.03	0.01
	A32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きます	-0.08	0.06	0.10	-0.05	-0.01	0.15	0.00	0.05	0.10	0.06
	A37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話合いに取り上げられます	-0.04	0.06	0.04	-0.06	0.00	-0.01	-0.03	0.08	0.15	0.12
	A42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問します	0.23	0.00	0.19	-0.01	0.02	-0.09	0.00	0.21	0.07	0.09
A47	クラスには、話し合いの会（学級会など）があります	0.14	-0.07	0.17	0.01	0.03	-0.14	-0.05	0.19	0.13	-0.01	
自主性	A3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決めます	0.10	-0.03	-0.19	0.33	0.13	-0.02	0.17	0.12	-0.08	-0.15
	A8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます	0.17	0.09	0.14	0.03	0.02	0.08	0.04	0.10	0.04	0.00
	A13	R どんなふうにも勉強したらよいかについては、先生がききんと教えてくれます	0.23	0.18	0.19	0.09	-0.01	0.05	-0.05	-0.03	-0.05	0.09
	A18	R 教室での礼儀は、先生がききんと教えてくれます	0.21	0.12	0.33	-0.02	-0.08	0.02	-0.07	0.07	0.15	0.22
	A23	R いつテストをするかは先生が決めます	0.00	-0.02	0.05	0.00	0.08	0.04	-0.06	0.06	0.12	0.19
	A28	R クラスで行儀の悪い子には、罰があります	0.05	-0.07	-0.10	0.09	0.06	-0.15	0.16	0.12	0.10	0.13
	A33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決めます	0.03	0.09	-0.15	0.17	0.11	0.03	0.30	0.06	-0.16	-0.10
	A38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	0.09	0.10	0.14	0.11	-0.01	0.09	0.02	0.14	0.04	0.03
	A43	R 規則を破る子どもたちは、叱られます	0.02	0.02	-0.07	-0.16	-0.03	-0.06	-0.08	0.05	-0.02	0.14
A48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決めます	0.02	0.08	-0.07	-0.07	-0.06	0.09	0.20	0.05	0.03	0.01	
探究性	A4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つけます	0.15	0.03	0.15	0.12	0.09	-0.08	-0.04	0.08	0.05	0.06
	A9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決めます	0.14	-0.04	0.15	0.05	0.04	0.03	0.01	0.07	-0.01	0.00
	A14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試します	0.15	-0.09	0.21	0.02	-0.02	0.09	-0.02	0.24	0.01	0.01
	A19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きます	-0.05	-0.06	0.05	-0.17	-0.13	0.08	-0.09	0.05	0.12	0.06
	A24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われます	-0.08	0.07	-0.02	0.08	-0.06	0.00	0.03	0.11	0.13	0.05
	A29	子どもたちは、クラスの話合いでできた質問に自分たちで調べて答えます	0.10	0.12	0.00	0.00	0.05	-0.07	0.13	0.05	-0.04	-0.04
	A34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われます	0.12	0.01	0.04	0.04	-0.08	0.13	0.02	0.25	-0.03	-0.03
	A39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えます	0.14	-0.03	0.03	-0.01	0.07	-0.07	0.09	0.15	-0.12	-0.06
	A44	先生の質問には、自分たちで調べて答えます	0.09	0.13	0.02	0.03	0.05	0.08	-0.09	0.04	0.18	0.17
	A49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行きます	0.21	0.11	0.14	0.11	0.00	0.11	-0.01	0.10	0.02	0.03

( :r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

Table 2b ICEQ選好フォーム50項目の項目間相関（個別化）

下位次元	No.	項目内容	個別化 (α = 0.75)									
			P5	P10	P15	P20	P25	P30	P35	P40	P45	P50
個人指導	P1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	-0.16	0.30	0.28	-0.15	-0.13	0.07	-0.18	-0.04	0.29	0.13
	P6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれます	-0.12	0.13	0.07	-0.10	-0.03	0.05	-0.10	0.03	0.12	-0.03
	P11	先生は、一人ひとりの子どものごことを考えてくれます	-0.20	0.31	0.25	-0.18	-0.18	0.06	-0.22	-0.08	0.33	0.04
	P16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方もしてくれます	-0.13	0.23	0.24	0.03	-0.07	0.05	-0.11	0.06	0.32	0.04
	P21	R 先生は、子どもたちに不親切です	-0.05	0.24	0.23	-0.28	-0.28	-0.02	-0.25	-0.03	0.29	-0.01
	P26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	-0.12	0.10	0.06	-0.17	-0.10	0.11	-0.16	-0.05	0.29	0.12
	P31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりりません	0.05	-0.18	-0.12	0.17	0.27	-0.01	0.23	0.02	-0.13	-0.08
	P36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	-0.16	0.43	0.26	-0.26	-0.26	0.11	-0.17	-0.04	0.47	0.24
	P41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知るうとしてくれます	-0.06	0.20	0.18	-0.05	-0.18	-0.07	-0.13	-0.13	0.20	0.10
	P46	先生がテストをするのは、どのできたら先生に何を教えるべきか知るためです	-0.07	0.28	0.23	-0.10	-0.01	0.05	0.03	0.02	0.21	0.14
個別化	P5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	1.00	-0.16	-0.30	0.18	0.08	-0.34	0.18	0.40	-0.06	-0.07
	P10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	-0.16	1.00	0.62	-0.26	-0.31	0.12	-0.23	-0.05	0.46	0.32
	P15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	-0.30	0.62	1.00	-0.25	-0.32	0.23	-0.22	-0.12	0.41	0.34
	P20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	0.18	-0.26	-0.25	1.00	0.47	-0.09	0.37	0.20	-0.29	-0.28
	P25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けます	0.08	-0.31	-0.32	0.47	1.00	0.19	0.47	0.16	-0.34	-0.22
	P30	R 勉強が終わった子どもたちは、他の子が追いつくのを待ちます	-0.34	0.12	0.23	-0.09	-0.19	1.00	-0.14	-0.33	0.13	0.17
	P35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	-0.18	-0.23	-0.22	0.37	0.47	-0.14	1.00	-0.18	-0.29	-0.14
	P40	勉強するのが早い子は、早くできたら先生に進むことができます	0.40	-0.05	-0.12	0.20	-0.16	-0.33	0.18	1.00	0.06	-0.15
	P45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けます	-0.06	0.46	0.41	-0.29	-0.34	0.13	-0.29	0.06	1.00	0.26
	P50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	-0.07	0.32	0.34	-0.28	-0.22	0.17	-0.14	-0.15	0.26	1.00
参加度	P2	授業です勉強のことを、みんなて話し合います	-0.06	0.10	0.05	-0.15	-0.16	0.03	-0.09	-0.16	0.21	0.17
	P7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話します	-0.09	0.09	0.21	0.05	0.01	0.17	-0.03	0.01	0.02	-0.08
	P12	話し合いには、ほとんど皆が参加します	-0.11	0.47	0.38	-0.16	-0.27	0.04	-0.23	0.04	0.48	0.09
	P17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言います	-0.10	0.36	0.18	-0.08	-0.16	-0.07	-0.09	0.06	0.36	0.07
	P22	先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりはしません	0.14	-0.20	-0.19	0.34	0.24	-0.04	0.18	0.08	-0.29	-0.04
	P27	先生は、子どもにいろいろな質問をします	-0.05	0.28	0.28	-0.08	-0.13	0.12	-0.08	0.03	0.23	0.19
	P32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きます	-0.09	0.36	0.34	-0.19	-0.33	0.19	-0.33	-0.02	0.33	0.32
	P37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話し合いに取り上げられます	-0.14	0.24	0.15	-0.12	-0.18	0.07	-0.02	0.11	0.30	0.17
	P42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問します	-0.16	0.30	0.24	-0.16	-0.15	0.15	-0.14	-0.06	0.27	0.35
	P47	クラスには、話し合いの会（学級会など）があります	-0.16	0.15	0.15	-0.16	-0.20	0.06	-0.10	-0.08	0.23	0.15
自主性	P3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決めます	-0.09	-0.06	0.06	0.11	-0.01	0.11	0.00	-0.04	-0.04	-0.02
	P8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます	0.02	-0.03	-0.01	0.02	-0.01	0.07	-0.01	-0.03	0.01	-0.05
	P13	R どんなふうにも勉強したらよいかについては、先生がきくと教えてくれます	-0.02	0.25	0.26	-0.14	-0.27	0.05	-0.07	-0.01	0.21	0.13
	P18	R 教室での礼儀は、先生がきちんと教えてくれます	-0.10	0.34	0.29	-0.10	-0.25	0.12	-0.15	0.02	0.34	0.12
	P23	R いつテストをするかは先生が決めます	-0.06	0.26	0.22	-0.13	-0.11	0.14	-0.21	0.11	0.16	0.22
	P28	R クラスで行儀の悪い子には、罰があります	-0.06	0.16	0.24	-0.01	0.12	-0.05	0.04	0.13	0.15	-0.05
	P33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決めます	-0.11	0.06	0.10	0.12	0.16	-0.04	0.09	0.01	0.01	0.05
	P38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	-0.06	0.20	0.18	-0.07	-0.22	0.10	-0.14	0.01	0.25	0.21
	P43	R 規則を破る子どもたちは、叱られます	-0.10	0.23	0.19	-0.15	-0.15	-0.04	-0.07	0.19	0.24	0.07
	P48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決めます	-0.11	0.19	0.23	0.05	-0.03	0.09	0.02	-0.05	0.04	0.21
探求性	P4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つけます	0.04	0.12	0.14	0.09	0.00	0.19	0.08	0.07	0.12	0.11
	P9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決めます	-0.11	0.24	0.08	-0.10	-0.07	-0.01	-0.03	0.01	0.19	0.11
	P14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試します	-0.02	0.27	0.21	-0.03	-0.18	0.03	0.05	0.05	0.28	0.06
	P19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きます	-0.09	-0.05	-0.03	-0.08	0.06	-0.18	0.07	0.02	-0.04	0.09
	P24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われます	0.02	0.16	0.13	0.02	0.01	0.05	0.03	0.09	0.22	0.13
	P29	子どもたちは、クラスの話し合いでできた質問に自分たちで調べて答えます	-0.06	0.33	0.14	-0.16	-0.14	0.04	-0.03	0.05	0.26	0.10
	P34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われます	0.03	0.26	0.19	-0.11	-0.11	-0.06	0.11	-0.03	0.16	0.19
	P39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えます	0.02	0.30	0.13	-0.08	-0.01	0.05	0.05	0.22	0.19	0.12
	P44	先生の質問には、自分たちで調べて答えます	0.00	0.37	0.26	-0.04	-0.08	0.03	0.02	0.07	0.37	0.25
	P49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行けます	0.03	0.11	0.02	-0.04	0.02	0.00	0.12	-0.07	0.06	0.10

( : r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

Table 3a ICEQ現実フォーム50項目の項目間相関（参加度）

下位次元	No.	項目内容	参加度 (α = 0.66 ~ 0.71)										
			A2	A7	A12	A17	A22	A27	A32	A37	A42	A47	
個人指導	A1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	0.42	-0.15	0.29	0.16	-0.17	0.29	0.03	0.18	0.40	0.39	
	A6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれま	0.39	-0.26	0.38	0.24	-0.16	0.32	0.13	0.30	0.40	0.44	
	A11	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれま	0.40	-0.18	0.33	0.19	-0.22	0.31	0.12	0.21	0.41	0.26	
	A16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方もしてくれま	0.40	-0.09	0.27	0.14	-0.22	0.32	0.14	0.23	0.29	0.29	
	A21	R 先生は、子どもたちに不親切です	0.41	-0.17	0.33	0.22	-0.25	0.26	0.08	0.24	0.47	0.36	
	A26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	0.22	-0.22	0.19	0.11	-0.17	0.27	0.10	0.20	0.33	0.13	
	A31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりりません	-0.07	0.02	-0.14	-0.09	0.11	-0.16	-0.08	-0.30	-0.20	-0.11	
	A36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	0.21	-0.05	0.21	0.18	-0.20	0.30	0.24	0.39	0.33	0.37	
	A41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知ろうとしてくれます	0.21	-0.31	0.20	0.17	-0.04	0.21	0.03	0.14	0.21	0.24	
A46	先生がテストをするのは、どのくらいどんなことを教えるべきか知るためです	0.20	-0.09	0.04	0.01	-0.08	0.35	-0.07	0.14	0.22	0.31		
個別化	A5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	0.22	0.09	0.18	0.22	-0.08	0.14	-0.09	-0.04	0.23	0.14	
	A10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使いま	0.07	-0.10	0.07	-0.07	-0.02	0.22	0.06	0.06	0.00	-0.07	
	A15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強しま	0.16	0.06	0.15	0.18	0.02	0.16	0.10	0.04	0.19	0.17	
	A20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強しま	0.07	-0.05	0.01	0.02	0.11	0.09	-0.05	-0.06	-0.01	0.01	
	A25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けま	0.09	-0.07	0.02	0.04	0.02	-0.09	-0.01	0.00	0.02	0.03	
	A30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちま	0.04	-0.02	0.00	0.00	0.00	0.04	0.15	-0.01	-0.09	-0.14	
	A35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強しま	-0.09	0.21	0.04	-0.01	0.16	-0.06	0.00	-0.03	0.00	-0.05	
	A40	勉強するのが早い子は、早くできたら先生にむかえます	0.19	0.00	0.11	0.07	-0.04	0.04	0.05	0.08	0.21	0.19	
	A45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けま	-0.07	-0.01	-0.01	-0.02	-0.10	0.03	0.10	0.15	0.07	0.13	
	A50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	0.04	-0.10	-0.03	0.03	-0.08	0.01	0.06	0.12	0.09	-0.01	
参加度	A2	授業でする勉強のことを、みんなて話し合いま	1.00	-0.10	0.34	0.23	0.14	0.27	-0.03	0.19	0.31	0.27	
	A7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話しま	-0.10	1.00	-0.08	-0.03	0.16	-0.09	-0.06	-0.15	-0.12	-0.11	
	A12	話し合いには、ほとんど皆が参加しま	0.34	-0.08	1.00	0.46	-0.15	0.22	0.21	0.19	0.34	0.33	
	A17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言いま	0.20	-0.03	0.46	1.00	-0.20	0.07	0.12	0.09	0.25	0.21	
	A22	先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりりません	-0.14	0.16	-0.15	-0.20	0.10	-0.11	0.01	-0.18	-0.22	-0.17	
	A27	先生は、子どもにいろいろな質問をしま	0.27	-0.09	0.22	0.07	-0.11	1.00	0.11	0.41	0.30	0.18	
	A32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きま	-0.03	-0.06	0.21	0.12	-0.01	0.11	1.00	0.25	0.08	0.11	
	A37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話合いに取り上げられま	0.19	-0.15	0.19	0.09	-0.18	0.41	0.25	1.00	0.24	0.24	
	A42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問しま	0.31	-0.12	0.34	0.25	-0.22	0.30	0.08	0.24	1.00	0.42	
A47	クラスには、話し合いの会（学級会など）がありま	0.27	-0.11	0.33	0.21	-0.17	0.18	0.11	0.24	0.42	1.00		
自主性	A3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決ま	-0.08	0.05	-0.07	-0.05	0.08	-0.22	-0.16	-0.28	-0.15	-0.08	
	A8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決ま	0.25	-0.11	0.21	0.20	-0.13	0.23	0.06	0.25	0.16	0.12	
	A13	R どんなふう勉強したらよいかについては、先生がききんと教えてくれま	0.36	-0.13	0.27	0.24	-0.20	0.31	0.11	0.14	0.35	0.25	
	A18	R 教室での礼儀は、先生がききんと教えてくれま	0.26	-0.12	0.20	0.15	-0.18	0.34	0.15	0.31	0.35	0.24	
	A23	R いつテストをするかは先生が決ま	0.04	-0.05	0.05	0.01	0.03	0.01	0.18	0.01	-0.03	-0.04	
	A28	R クラスで行儀の悪い子には、罰がありま	-0.05	0.01	-0.11	-0.12	0.02	-0.04	-0.06	0.00	-0.03	-0.06	
	A33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決ま	-0.04	-0.01	0.00	-0.11	0.20	0.03	-0.09	-0.02	-0.05	-0.09	
	A38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられていま	0.25	0.06	0.14	0.01	-0.04	0.35	0.20	0.26	0.10	0.03	
	A43	R 規則を破る子どもたちは、叱られま	0.08	0.08	-0.07	-0.17	-0.14	0.20	-0.02	0.29	0.19	0.04	
A48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決ま	-0.03	0.11	-0.02	-0.15	0.03	-0.10	-0.02	-0.03	-0.08	-0.11		
探究性	A4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つけま	0.13	-0.08	0.17	0.18	-0.06	0.02	-0.12	-0.05	0.26	0.14	
	A9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決ま	0.28	-0.07	0.28	0.25	-0.02	0.15	0.10	0.23	0.36	0.32	
	A14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試しま	0.32	0.05	0.26	0.24	-0.09	0.25	0.22	0.27	0.25	0.22	
	A19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きま	-0.09	0.11	-0.20	-0.17	-0.01	0.04	0.09	0.00	-0.18	-0.09	
	A24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われま	-0.02	0.01	-0.03	-0.04	0.02	0.30	0.18	0.16	0.03	0.08	
	A29	子どもたちは、クラスの話合いでできた質問に自分たちで調べて答えま	0.23	-0.13	0.18	0.22	-0.11	0.20	0.10	0.21	0.17	0.14	
	A34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われま	0.06	0.09	-0.04	-0.04	0.07	0.23	0.14	0.20	0.02	0.07	
	A39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えを出しま	0.02	0.04	0.07	0.15	0.05	0.17	0.14	0.16	0.15	-0.04	
	A44	先生の質問には、自分たちで調べて答えま	0.13	-0.12	0.05	0.22	-0.16	0.12	0.07	0.13	0.05	0.08	
	A49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行けま	0.18	0.06	0.15	0.12	-0.05	0.07	0.07	0.08	0.08	0.18	

( : r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

Table 3b ICEQ選好フォーム50項目の項目間相関 (参加度)

下位次元	No.	項目内容	参加度 (α = 0.67 ~ 0.74)									
			P2	P7	P12	P17	P22	P27	P32	P37	P42	P47
個人指導	P1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	0.27	0.11	0.29	0.31	-0.24	0.19	0.20	0.33	0.35	0.16
	P6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれます	0.34	0.18	0.29	0.31	-0.26	0.33	0.14	0.27	0.33	0.21
	P11	先生は、一人ひとりの子どもを大切にしてくれます	0.29	0.05	0.44	0.39	-0.29	0.39	0.24	0.36	0.33	0.24
	P16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方もしてくれます	0.27	0.06	0.42	0.46	-0.27	0.26	0.12	0.39	0.23	0.18
	P21	R 先生は、子どもたちに不親切です	-0.16	0.12	0.32	0.27	-0.54	0.12	0.29	0.24	0.05	0.17
	P26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	0.18	0.06	0.26	0.18	-0.24	0.28	0.26	0.25	0.32	0.19
	P31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりしません	-0.13	0.15	-0.36	-0.28	0.32	-0.43	-0.13	-0.28	-0.24	-0.35
	P36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	0.23	0.08	0.51	0.42	-0.38	0.29	0.25	0.46	0.41	0.40
	P41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知ろうとしてくれます	0.29	0.05	0.33	0.29	-0.24	0.19	0.20	0.40	0.33	0.20
	P46	先生がテストをするのは、どのくらいどんなことを教えるべきか知るためです	0.09	0.10	0.28	0.26	-0.21	0.15	0.10	0.31	0.23	0.28
個別化	P5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	-0.06	-0.09	-0.11	-0.10	0.14	-0.05	-0.09	-0.14	-0.16	-0.16
	P10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	0.10	0.09	0.47	0.36	-0.20	0.28	0.36	0.24	0.30	0.15
	P15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	0.05	0.21	0.38	0.18	-0.19	0.28	0.34	0.15	0.24	0.15
	P20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	-0.15	0.05	-0.16	-0.08	0.34	-0.08	-0.19	-0.12	-0.16	-0.16
	P25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けます	-0.16	0.01	-0.27	-0.16	0.24	0.13	-0.33	-0.18	-0.15	-0.20
	P30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちます	0.03	0.17	0.04	-0.07	-0.04	0.12	0.19	0.07	0.15	0.06
	P35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	-0.09	-0.03	-0.23	-0.09	0.18	-0.08	-0.33	-0.02	-0.14	-0.10
	P40	勉強するのが早い子は、早くできたら先生に進むことができます	-0.16	0.01	0.04	0.06	0.08	0.03	-0.02	0.11	-0.06	-0.08
	P45	R 皆が、同じ教材(黒板や図表)で授業を受けます	0.21	0.02	0.48	0.36	-0.29	0.23	0.33	0.30	0.27	0.23
	P50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	0.17	-0.08	0.09	0.07	-0.04	0.19	0.32	0.17	0.35	0.15
参加度	P2	授業で勉強のことを、みんなて話し合います	1.00	0.09	0.32	0.29	-0.17	0.20	0.07	0.23	0.31	0.28
	P7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話します	0.09	1.00	0.14	0.03	-0.07	0.07	0.15	-0.03	0.07	0.12
	P12	話し合いには、ほとんど皆が参加します	0.32	0.14	1.00	0.62	-0.32	0.41	0.35	0.40	0.38	0.52
	P17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言います	0.29	0.03	0.62	1.00	-0.30	0.26	0.12	0.34	0.25	0.39
	P22	先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりはしません	-0.17	-0.07	-0.32	-0.30	1.00	-0.21	-0.18	-0.35	-0.22	-0.22
	P27	先生は、子どもにいろいろな質問をします	0.20	0.07	0.41	0.26	-0.21	1.00	0.15	0.45	0.34	0.30
	P32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きます	0.07	0.15	0.35	0.12	-0.18	0.15	1.00	0.18	0.18	0.13
	P37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話し合いに取り上げられます	0.23	-0.03	0.40	0.34	-0.36	0.45	0.18	1.00	0.44	0.35
	P42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問します	0.31	0.07	0.38	0.25	-0.22	0.34	-0.03	0.44	1.00	0.39
	P47	クラスには、話し合いの会(学級会など)があります	0.28	0.12	0.52	0.39	-0.22	0.30	0.13	0.35	0.39	1.00
自主性	P3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決めます	0.04	-0.04	0.11	-0.03	0.02	0.17	0.04	0.03	0.12	0.18
	P8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます	0.06	-0.05	0.02	0.08	0.03	0.02	0.01	-0.03	-0.07	-0.09
	P13	R どんなふうに参加したらよいかについては、先生がきちんと教えてくれます	0.23	0.13	0.34	0.35	-0.46	0.26	0.18	0.29	0.27	0.12
	P18	R 教室での礼儀は、先生がきちんと教えてくれます	0.27	0.18	0.52	0.47	-0.34	0.32	0.30	0.39	0.33	0.27
	P23	R いつテストをするかは先生が決めます	-0.01	0.07	0.25	0.09	-0.15	0.33	0.51	0.23	0.20	0.25
	P28	R クラスで行儀の悪い子には、罰があります	0.04	0.02	0.18	0.18	-0.05	0.16	-0.01	0.19	0.13	0.05
	P33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決めます	-0.13	0.04	0.08	-0.03	0.01	0.05	-0.08	0.01	-0.04	0.18
	P38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	0.14	0.01	0.33	0.27	-0.19	0.22	0.30	0.38	0.16	0.14
	P43	R 規則を破る子どもたちは、叱られます	0.13	0.09	0.32	0.34	-0.21	0.12	0.19	0.26	0.19	0.12
	P48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決めます	0.03	0.06	0.25	0.21	0.15	0.33	0.16	0.17	0.15	0.39
探究性	P4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つめます	-0.05	0.06	0.06	-0.07	0.07	0.09	0.06	0.01	0.02	
	P9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決めます	0.33	0.18	0.41	0.44	-0.18	0.20	0.24	0.40	0.36	0.33
	P14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試します	0.38	0.18	0.49	0.44	-0.26	0.30	0.17	0.43	0.41	0.36
	P19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きます	0.05	-0.08	0.02	0.13	-0.07	-0.18	0.03	0.00	-0.14	0.10
	P24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われます	0.18	0.11	0.34	0.32	-0.12	0.49	0.16	0.37	0.36	0.30
	P29	子どもたちは、クラスの話し合いでできた質問に自分たちで調べて答えます	0.26	0.16	0.47	0.42	-0.18	0.44	0.33	0.40	0.33	0.37
	P34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われます	0.22	0.02	0.41	0.36	-0.18	0.40	0.28	0.30	0.25	0.34
	P39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えます	0.10	0.08	0.23	0.26	-0.18	0.23	0.20	0.48	0.30	0.10
	P44	先生の質問には、自分たちで調べて答えます	0.20	0.17	0.32	0.32	-0.19	0.31	0.21	0.42	0.40	0.18
	P49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行けます	0.22	-0.05	0.00	0.05	-0.05	0.04	-0.03	0.08	0.09	0.04

( : r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

Table 4a ICEQ現実フォーム50項目の項目間相関（自主性）

下位次元	No.	項目内容	自主性 (α = 0.31 ~ 0.39)									
			A3	A8	A13	A18	A23	A28	A33	A38	A43	A48
個人指導	A1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	-0.10	-0.01	0.49	0.46	-0.14	0.03	-0.11	0.17	-0.01	-0.12
	A6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれま	-0.06	0.16	0.47	0.46	0.01	-0.01	-0.09	0.19	0.07	-0.13
	A11	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれま	-0.10	0.18	0.58	0.50	-0.06	0.04	-0.11	0.17	0.02	-0.11
	A16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方をしてくれます	-0.06	0.11	0.51	0.44	-0.12	0.08	0.02	0.32	0.06	-0.10
	A21	R 先生は、子どもたちに不親切です	-0.18	0.13	0.53	0.51	-0.16	-0.09	-0.16	0.08	-0.01	-0.21
	A26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	-0.02	0.07	0.35	0.40	-0.06	0.02	0.05	0.10	0.10	0.02
	A31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりりません	0.37	-0.06	-0.13	-0.21	0.07	0.06	0.24	-0.08	-0.08	0.10
	A36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	-0.06	0.20	0.31	0.48	-0.04	0.09	-0.05	0.30	0.11	-0.06
	A41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知ろうとしてくれます	0.06	0.16	0.37	0.29	-0.13	-0.04	0.08	0.13	0.01	-0.11
	A46	先生がテストをするのは、どのくらいどんなことを教えるべきか知るためです	-0.07	0.05	0.30	0.27	-0.19	0.01	0.11	0.04	0.03	-0.09
個別化	A5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	0.10	0.17	0.23	0.21	0.00	0.05	0.03	0.09	0.02	0.02
	A10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	-0.03	0.09	0.18	0.12	-0.02	-0.07	0.09	0.10	0.02	0.06
	A15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	-0.19	0.14	0.19	0.33	0.05	-0.10	-0.15	0.14	0.07	-0.07
	A20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	0.33	0.03	0.09	-0.02	0.00	0.09	0.17	0.11	-0.16	-0.07
	A25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けま	0.13	0.02	-0.01	-0.08	0.08	0.06	0.11	-0.01	-0.03	-0.06
	A30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちま	-0.02	0.08	0.05	0.02	-0.04	-0.15	0.03	0.09	-0.06	0.09
	A35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	0.17	0.04	-0.05	-0.07	-0.06	0.16	0.30	0.02	-0.08	0.20
	A40	勉強するのが早い子は、早くできたら先生に進むことができます	0.12	0.10	-0.03	0.07	0.06	0.12	0.06	0.14	0.05	0.05
	A45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けま	-0.08	0.04	-0.05	0.15	0.12	0.10	-0.16	0.04	-0.02	0.03
	A50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	-0.15	0.00	0.09	0.22	0.19	0.13	-0.10	0.03	0.14	0.01
参加度	A2	授業で勉強のことは、みんなて話し合います	-0.08	0.25	0.36	0.26	0.04	-0.05	-0.04	0.25	0.08	-0.03
	A7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話します	0.05	-0.11	-0.13	-0.12	-0.05	0.01	-0.01	0.06	0.08	0.11
	A12	話し合いには、ほとんど皆が参加します	-0.07	0.21	0.27	0.20	0.05	-0.11	0.00	0.14	-0.07	-0.02
	A17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言います	-0.05	0.20	0.24	0.15	0.01	-0.12	-0.11	0.01	-0.17	-0.15
	A22	R 先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりりません	0.08	-0.13	0.20	-0.18	0.03	0.02	0.20	-0.04	-0.14	0.03
	A27	先生は、子どもにいろいろな質問をしま	-0.22	0.23	0.31	0.34	0.01	-0.04	0.03	0.35	0.20	-0.10
	A32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きま	-0.16	0.06	0.11	0.15	0.18	-0.06	-0.09	0.20	-0.02	-0.02
	A37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話合いに取り上げられま	-0.28	0.25	0.14	0.31	0.01	0.00	-0.02	0.26	0.29	-0.03
	A42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問しま	-0.15	0.16	0.35	0.35	-0.03	-0.03	0.05	0.10	0.19	-0.08
	A47	クラスには、話し合いの会（学級会など）がありま	-0.08	0.12	0.25	0.24	-0.04	-0.06	-0.09	0.03	0.04	-0.11
自主性	A3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決ま	1.00	-0.11	-0.14	-0.17	-0.01	0.13	0.32	-0.12	-0.15	0.11
	A8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決ま	-0.11	1.00	0.12	0.22	0.02	-0.05	0.03	0.11	0.04	-0.01
	A13	R どんなふうで勉強したらよいかについては、先生がきちんと教えてくれま	-0.14	0.12	1.00	0.46	-0.06	0.00	-0.12	0.15	0.13	-0.13
	A18	R 教室での礼儀は、先生がきちんと教えてくれま	-0.17	0.22	0.46	1.00	-0.04	0.12	-0.08	0.38	0.28	-0.11
	A23	R いつテストをするかは先生が決ま	-0.01	0.02	-0.06	-0.04	1.00	0.05	0.05	0.11	0.08	0.05
	A28	R クラスで行儀の悪い子には、罰がありま	0.13	-0.05	0.00	0.12	0.05	1.00	0.16	0.13	0.12	0.23
	A33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決ま	0.32	0.03	-0.12	-0.08	0.05	0.16	1.00	0.00	0.00	0.12
	A38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	-0.12	0.11	0.15	0.38	0.11	0.13	0.00	1.00	0.23	-0.04
	A43	R 規則を破る子どもたちは、叱られます	-0.15	0.04	0.13	0.28	0.08	0.12	0.00	0.23	1.00	0.02
	A48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決ま	0.11	-0.01	-0.13	-0.15	0.05	0.23	0.12	-0.04	0.02	1.00
探究性	A4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つけま	0.15	0.14	0.14	-0.03	-0.06	-0.08	0.00	-0.11	-0.05	-0.07
	A9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決ま	-0.09	0.06	0.28	0.28	-0.01	0.04	0.00	0.08	0.15	-0.01
	A14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試しま	-0.05	0.12	0.30	0.32	-0.07	0.02	-0.02	0.21	0.06	-0.02
	A19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きま	-0.02	-0.11	-0.18	-0.07	0.15	0.14	0.00	0.05	0.04	0.13
	A24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われま	-0.06	-0.04	0.00	0.25	0.06	0.24	0.08	0.22	0.12	0.15
	A29	子どもたちは、クラスの話合いでできた質問に自分たちで調べて答えま	-0.01	0.23	0.12	0.13	0.13	-0.02	0.11	0.10	0.03	0.04
	A34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われま	-0.07	-0.02	0.13	0.17	0.15	0.14	0.05	0.17	0.28	0.09
	A39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えを出しま	-0.10	-0.06	0.04	0.05	0.10	0.09	-0.08	0.13	0.04	0.02
	A44	先生の質問には、自分たちで調べて答えま	-0.11	0.18	0.25	0.21	0.06	0.09	-0.13	0.12	-0.03	-0.10
	A49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行けま	0.14	0.02	0.23	0.26	-0.13	0.01	0.09	0.10	0.06	-0.01

( : r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

Table 4b ICEQ選好フォーム50項目の項目間相関（自主性）

下位次元	No.	項目内容	自主性 (α = 0.69 ~ 0.72)									
			P3	P8	P13	P18	P23	P28	P33	P38	P43	P48
個人指導	P1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	-0.09	0.05	0.21	0.28	0.09	0.17	-0.12	0.20	0.18	0.09
	P6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれま	0.01	0.01	0.18	0.24	0.15	0.06	-0.06	0.08	0.19	0.14
	P11	先生は、一人ひとりの子どものごことを考えてくれます	0.04	0.00	0.36	0.38	0.15	0.26	-0.05	0.21	0.21	0.20
	P16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方もしてくれま	-0.03	0.12	0.40	0.36	0.07	0.27	0.07	0.32	0.20	0.14
	P21	R 先生は、子どもたちに不親切です	-0.16	0.01	0.35	0.29	0.14	-0.03	-0.10	0.20	0.14	0.04
	P26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	0.04	0.12	0.25	0.23	0.17	0.11	0.07	0.25	0.15	0.10
	P31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりしませんが	-0.12	-0.07	-0.20	-0.23	-0.26	0.06	0.02	-0.14	-0.10	-0.22
	P36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	0.00	0.01	0.35	0.52	0.25	0.15	0.04	0.39	0.32	0.27
	P41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知ろうとしてくれます	-0.10	0.10	0.35	0.35	0.00	0.07	-0.16	0.20	0.14	0.14
	P46	先生がテストをするのは、どのくらいどんなことを教えるべきか知るためです	0.03	0.07	0.26	0.25	-0.01	0.35	0.03	0.23	0.32	0.27
個別化	P5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	-0.09	0.02	-0.02	-0.10	-0.06	-0.06	-0.11	-0.06	-0.10	-0.11
	P10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	-0.06	-0.03	0.25	0.34	0.26	0.16	0.06	0.20	0.23	0.19
	P15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	0.06	-0.01	0.26	0.29	0.22	0.24	0.10	0.18	0.19	0.23
	P20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	0.11	0.02	-0.14	-0.10	-0.13	0.01	0.12	-0.07	-0.15	0.06
	P25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けま	-0.01	-0.01	-0.27	-0.25	-0.11	0.12	0.16	-0.22	-0.15	-0.03
	P30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちま	0.11	0.07	0.05	0.12	0.14	-0.05	-0.04	0.10	-0.04	0.09
	P35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	0.00	-0.01	-0.07	-0.15	-0.21	0.04	0.09	-0.14	-0.07	0.02
	P40	勉強するのが早い子は、早くできたら先生進むことができます	-0.04	-0.03	-0.01	0.02	0.11	0.13	0.01	0.01	0.19	-0.05
	P45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けま	-0.04	0.01	0.21	0.34	0.16	0.15	0.01	0.25	0.24	0.04
	P50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	-0.02	-0.05	0.13	0.12	0.22	-0.05	0.05	0.21	0.07	0.21
参加度	P2	授業で勉強のことを、みんなて話し合います	0.04	0.06	0.23	0.27	0.01	0.04	-0.13	0.14	0.13	0.03
	P7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話します	-0.04	-0.05	0.13	0.18	0.07	0.02	0.04	0.01	0.09	0.06
	P12	話し合いには、ほとんど皆が参加します	0.11	0.02	0.34	0.52	0.25	0.18	0.08	0.33	0.32	0.25
	P17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言います	0.03	0.08	0.35	0.47	0.09	0.18	0.03	0.27	0.34	0.21
	P22	R 先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりはしません	-0.02	0.03	-0.46	-0.34	-0.05	-0.18	-0.01	-0.19	-0.21	-0.15
	P27	先生は、子どもにいろいろな質問をしま	0.17	0.02	0.26	0.32	0.33	0.16	0.05	0.22	0.12	0.33
	P32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きま	0.04	0.01	0.18	0.30	0.51	-0.01	-0.08	0.30	0.19	0.16
	P37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話合いに取り上げられま	0.03	-0.03	0.29	0.39	0.23	-0.19	0.01	0.38	0.26	0.17
	P42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問しま	0.12	-0.07	0.27	0.33	0.20	0.13	-0.04	0.16	0.19	0.15
	P47	クラスには、話し合いの会（学級会など）がありま	0.18	-0.09	0.12	0.27	0.25	0.05	0.18	0.14	0.12	0.39
自主性	P3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決めます	1.00	-0.17	0.05	0.14	0.24	0.08	0.35	0.09	0.03	0.27
	P8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます	-0.17	1.00	0.09	0.12	-0.07	-0.01	-0.15	0.03	0.05	-0.12
	P13	R どんなふうで勉強したらよいかについては、先生がきちんと教えてくれます	0.05	0.09	1.00	0.46	0.17	0.17	-0.02	0.29	0.24	0.19
	P18	R 教室での礼儀は、先生がきちんと教えてくれます	0.14	0.12	0.46	1.00	0.33	0.25	0.05	0.38	0.41	0.28
	P23	R いつテストをするかは先生が決めます	0.24	-0.07	0.17	0.33	1.00	0.09	0.13	0.23	0.14	0.33
	P28	R クラスで行儀の悪い子には、罰があります	0.08	-0.01	0.17	0.25	0.09	1.00	0.20	0.29	0.44	0.25
	P33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決めます	0.35	-0.15	-0.02	0.05	0.13	0.20	1.00	0.00	0.01	0.33
	P38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	0.09	0.03	0.29	0.38	0.23	0.29	0.00	1.00	0.56	0.24
	P43	R 規則を破る子どもたちは、叱られます	0.03	0.05	0.24	0.41	0.14	0.44	0.01	0.56	1.00	0.19
	P48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決めます	0.27	-0.12	0.19	0.28	0.33	0.25	0.33	0.24	0.19	1.00
探求性	P4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つめます	0.09	-0.10	0.03	0.01	0.09	0.09	0.16	0.09	-0.01	0.09
	P9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決めます	-0.04	0.07	0.29	0.36	0.09	0.14	-0.08	0.31	0.33	0.14
	P14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試しま	-0.01	-0.05	0.40	0.50	0.06	0.25	0.04	0.31	0.34	0.19
	P19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きま	-0.15	-0.19	-0.06	-0.05	-0.05	-0.04	-0.13	0.06	0.16	-0.05
	P24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われま	0.10	0.02	0.25	0.35	-0.19	0.14	0.00	0.24	0.25	0.22
	P29	子どもたちは、クラスの話合いでできた質問に自分たちで調べて答えま	0.00	-0.05	0.20	0.34	0.16	0.13	-0.02	0.23	0.23	0.23
	P34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われま	0.00	-0.01	0.22	0.36	0.18	0.24	-0.04	0.22	0.22	0.30
	P39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えを出しま	0.00	0.00	0.15	0.27	0.17	0.18	-0.02	0.38	0.33	0.16
	P44	先生の質問には、自分たちで調べて答えま	0.06	-0.13	0.25	0.36	0.20	0.21	0.14	0.39	0.32	0.26
	P49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行けま	-0.13	0.23	-0.02	0.03	-0.07	0.02	-0.15	0.01	-0.05	-0.01

( : r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

Table 5a ICEQ現実フォーム50項目の項目間相関（探求性）

下位次元	No.	項目内容	探求性 (α = 0.49 ~ 0.58)									
			A4	A9	A14	A19	A24	A29	A34	A39	A44	A49
個人指導	A1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	0.17	0.29	0.31	-0.21	0.03	0.04	0.03	0.05	0.06	0.23
	A6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれます	0.22	0.27	0.30	-0.16	-0.04	0.27	0.10	0.05	0.20	0.18
	A11	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれます	0.19	0.33	0.28	-0.21	0.01	0.13	0.08	0.06	0.19	0.21
	A16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方もしてくれます	0.10	0.27	0.35	-0.20	0.07	0.15	0.14	-0.13	0.27	0.30
	A21	R 先生は、子どもたちに不親切です	0.20	0.26	0.29	-0.22	-0.07	0.05	-0.01	-0.01	0.07	0.16
	A26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	0.20	0.09	0.25	-0.28	-0.01	0.01	0.07	-0.09	0.01	0.21
	A31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりりません	0.04	-0.19	-0.21	-0.05	0.00	-0.03	-0.01	-0.12	-0.05	-0.02
	A36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	0.01	0.23	0.29	0.12	0.10	0.16	0.25	0.08	0.10	0.06
	A41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知るうとしてくれます	0.12	0.11	0.01	-0.27	-0.12	0.00	-0.07	-0.02	-0.02	0.20
A46	先生がテストをするのは、どのくらい進歩を教えるべきか知るためです	0.12	0.22	0.29	-0.15	-0.01	0.04	0.15	0.03	0.17	0.25	
個別化	A5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	0.15	0.14	0.15	-0.05	-0.08	0.10	0.12	0.14	0.09	0.21
	A10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	0.03	-0.04	-0.09	-0.06	0.07	0.12	0.01	-0.03	0.13	0.11
	A15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	0.15	0.15	0.21	0.05	-0.02	0.00	0.04	-0.03	0.02	0.14
	A20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	0.12	0.05	0.02	-0.17	0.08	0.00	0.04	-0.01	0.03	0.11
	A25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けます	0.09	0.04	-0.02	-0.13	-0.06	0.05	-0.08	0.07	0.05	0.00
	A30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちます	-0.08	0.03	0.09	0.08	0.00	-0.07	0.13	-0.07	0.08	0.11
	A35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	-0.04	0.01	-0.02	-0.09	0.03	0.13	0.02	0.09	-0.09	-0.01
	A40	勉強するのが早い子は、早くできたらどんなことが出来ます	0.08	0.07	0.24	0.05	0.11	0.05	0.25	0.15	0.04	0.10
	A45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けます	0.05	-0.01	0.01	0.12	0.13	-0.04	-0.03	-0.12	0.18	0.02
	A50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	0.06	0.00	0.01	0.05	0.05	-0.04	-0.03	-0.06	0.17	0.03
参加度	A2	授業で勉強のことは、みんなて話し合います	0.13	0.28	0.32	-0.09	-0.02	0.23	0.06	0.02	0.13	0.18
	A7	R 先生は、聞いてくれるよ自分が話します	-0.08	-0.07	0.05	0.11	0.01	-0.13	0.09	0.04	-0.12	0.06
	A12	話し合いには、ほとんど皆が参加します	0.17	0.28	0.26	-0.20	-0.03	0.18	-0.04	0.07	0.05	0.15
	A17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言います	0.18	0.25	0.24	-0.17	-0.04	0.22	-0.04	0.15	0.22	0.12
	A22	先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりはしません	-0.06	-0.02	-0.09	-0.01	0.02	-0.11	-0.07	0.05	-0.16	-0.05
	A27	先生は、子どもにいろいろな質問をします	0.02	0.15	0.25	-0.04	0.30	0.20	0.23	0.17	0.12	0.07
	A32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きます	-0.12	0.10	0.22	0.09	0.18	0.10	0.14	0.14	0.07	0.07
	A37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話し合いに取り上げられます	-0.05	0.23	0.27	0.00	0.16	0.21	0.20	0.16	0.13	0.06
A42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問します	0.26	0.36	0.25	-0.18	0.03	0.17	0.02	0.15	0.05	0.08	
A47	クラスには、話し合いの会（学級会など）があります	0.14	0.32	0.22	-0.09	0.08	0.14	0.07	-0.04	0.08	0.18	
自主性	A3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決めます	0.15	-0.09	-0.05	-0.02	-0.06	-0.01	-0.07	-0.10	-0.11	0.14
	A8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます	0.14	0.06	0.12	-0.11	-0.04	0.23	-0.02	-0.06	0.18	0.02
	A13	R どんなふうに勉強したらよいかについては、先生がききんと教えてくれます	0.14	0.28	0.30	-0.18	0.00	0.12	0.13	0.04	0.25	0.23
	A18	R 教室での礼儀は、先生がききんと教えてくれます	-0.03	0.28	0.32	-0.07	0.25	0.13	0.17	0.05	0.21	0.26
	A23	R いつテストをするかは先生が決めます	-0.06	-0.01	-0.07	0.15	0.06	0.13	0.15	0.10	0.06	0.13
	A28	R クラスで行儀の悪い子には、罰があります	-0.08	0.04	0.02	0.14	0.24	-0.02	0.14	0.09	0.09	0.01
	A33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決めます	0.00	0.00	-0.02	0.00	0.08	0.11	0.05	-0.08	-0.13	0.09
	A38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	-0.11	0.08	0.21	0.05	0.22	0.10	0.17	0.13	0.12	0.10
A43	R 規則を破る子どもたちは、叱られます	-0.05	0.15	0.06	0.04	0.12	0.03	0.28	0.04	-0.03	0.06	
A48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決めます	-0.07	-0.01	-0.02	0.13	0.15	0.04	0.09	0.02	-0.10	-0.01	
探求性	A4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つけます	1.00	0.08	0.13	-0.25	-0.16	0.04	-0.23	-0.16	0.04	0.03
	A9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決めます	0.08	1.00	0.38	0.01	0.18	0.26	0.25	0.17	0.11	0.20
	A14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試します	0.13	0.38	1.00	-0.03	0.15	0.17	0.27	0.15	0.14	0.31
	A19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きます	-0.25	0.01	-0.03	1.00	0.17	0.10	0.25	0.10	0.03	-0.17
	A24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われます	-0.16	0.18	0.15	0.17	1.00	0.08	0.46	0.00	0.10	0.15
	A29	子どもたちは、クラスの話し合いでできた質問に自分たちで調べて答えます	0.04	0.26	0.17	0.10	0.08	1.00	0.03	0.26	0.34	0.04
	A34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われます	-0.23	0.25	0.27	0.25	0.46	0.03	1.00	0.15	0.13	0.03
	A39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えます	-0.16	0.17	0.15	0.10	0.00	0.26	0.15	1.00	0.23	-0.08
	A44	先生の質問には、自分たちで調べて答えます	0.04	0.11	0.14	0.03	0.10	0.34	0.13	0.23	1.00	0.09
	A49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行きます	0.03	0.20	0.31	-0.17	0.15	0.04	0.03	-0.08	0.09	1.00

( : r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

Table 5b ICEQ選好フォーム50項目の項目間相関（探求性）

下位次元	No.	項目内容	探求性 (α = 0.67 ~ 0.74)									
			P4	P9	P14	P19	P24	P29	P34	P39	P44	P49
個人指導	P1	先生は、みんなの気持ちを考えてくれます	0.10	0.24	0.28	-0.12	0.14	0.10	0.08	0.16	0.12	0.20
	P6	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれます	-0.04	0.31	0.27	-0.24	0.21	0.29	0.12	0.16	0.23	-0.06
	P11	先生は、一人ひとりの子どもと話をしてくれます	0.03	0.29	0.37	-0.15	0.19	0.30	0.22	0.12	0.19	0.07
	P16	先生は、一人ひとりに合った手助けするためにいろいろ違ったやり方もしてくれます	0.11	0.27	0.49	-0.02	0.20	0.27	0.28	0.17	0.26	0.00
	P21	R 先生は、子どもたちに不親切です	0.04	0.18	0.24	0.11	0.20	0.29	0.24	0.15	0.27	0.12
	P26	勉強でわからないことのある子がいたら先生が一人ひとりに教えてくれます	0.13	0.17	0.22	-0.11	0.15	0.25	0.14	0.09	0.26	0.13
	P31	R 授業中、先生はずっと教室の前にいて皆の席を回ったり話しかけたりりません	0.00	-0.08	-0.23	0.05	-0.25	-0.30	-0.27	-0.13	-0.09	0.02
	P36	子どもたちは、他の人の考えや気持ちを思いやるように教えられています	0.09	0.28	0.38	0.03	0.30	0.32	0.21	0.26	0.32	0.12
	P41	先生は、一人ひとりの子どもが何を勉強したいのか知るうとしてくれます	-0.10	0.27	0.34	-0.04	0.17	0.29	0.20	0.20	0.23	0.14
P46	先生がテストをするのは、どのくらいどんなことを教えるべきか知るためです	0.06	0.18	0.25	0.10	0.17	0.25	0.24	0.29	0.33	0.08	
個別化	P5	子どもたちは、みんなそれぞれ自分の速さで勉強します	0.04	-0.11	-0.02	-0.09	0.02	-0.06	0.03	0.02	0.00	0.03
	P10	R 授業では、みんなが同じ教科書を使います	0.12	0.24	0.27	-0.05	0.16	0.33	0.26	0.30	0.37	0.11
	P15	R 授業では、みんなが同じことを、同じ時間に勉強します	0.14	0.08	0.21	-0.03	0.13	0.14	0.19	0.13	0.26	0.02
	P20	子どもたちは、一人ひとり違うことを勉強します	0.09	-0.10	-0.03	-0.02	-0.16	-0.11	-0.08	-0.04	-0.04	-0.04
	P25	子どもたちは一人ひとり違うテストを受けます	0.00	-0.07	-0.18	0.05	0.01	-0.14	-0.11	-0.01	-0.08	0.02
	P30	R 勉強が終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちます	0.19	-0.01	0.03	-0.18	0.05	0.04	-0.06	-0.01	0.03	0.00
	P35	子どもたちは、一人ひとりが違う本や道具で勉強します	0.08	-0.03	0.05	0.07	0.03	-0.03	-0.11	0.05	0.02	0.12
	P40	勉強するのが早い子は、早くできたら先に進むことができます	0.07	0.01	0.05	0.02	0.09	0.05	-0.03	0.22	0.07	-0.07
	P45	R 皆が、同じ教材（黒板や図表）で授業を受けます	0.12	0.19	0.28	-0.04	0.22	0.26	0.16	0.19	0.37	0.06
	P50	R 授業では、皆が同じ量の勉強をすることになっています	0.11	0.11	0.06	0.09	0.13	0.10	0.19	0.12	0.25	0.10
参加度	P2	授業で勉強のことを、みんなて話し合います	-0.05	0.33	0.38	0.05	0.18	0.26	0.22	0.10	0.20	0.22
	P7	R 先生は、聞いてくれるより自分が話します	0.06	0.18	0.18	-0.08	0.11	0.16	0.02	0.08	0.17	-0.05
	P12	話し合いには、ほとんど皆が参加します	0.06	0.41	0.49	0.02	0.34	0.47	0.41	0.23	0.32	0.00
	P17	話し合いでは、みんなが自分の意見を言います	-0.07	0.44	0.44	0.13	0.32	0.42	0.36	0.26	0.32	0.05
	P22	R 先生が教えるとき、子どもたちは質問したり答えたりはしません	0.07	-0.18	-0.26	-0.07	-0.12	-0.18	-0.18	-0.18	-0.39	-0.05
	P27	先生は、子どもにいろいろな質問をします	0.07	0.20	0.30	-0.18	0.49	0.44	0.40	0.23	0.31	0.04
	P32	R 子どもたちは、座って先生の話を聞きます	0.09	0.24	0.17	-0.03	0.16	0.33	0.28	0.20	0.21	-0.03
	P37	子どもたちの考えや提案が、クラスの話合いに取り上げられます	0.06	0.40	0.43	0.03	0.37	0.40	0.30	0.48	0.42	0.06
自主性	P42	子どもたちは、分からないときは先生にいろいろ質問します	0.01	0.36	0.41	-0.14	0.36	0.33	0.25	0.30	0.40	0.09
	P47	クラスには、話し合いの会（学級会など）があります	0.02	0.33	0.36	0.10	0.30	0.37	0.34	0.10	0.18	0.04
	P3	R 子どもたちがどこに座るかは、先生が決めます	0.09	-0.04	-0.01	-0.15	0.10	0.00	0.00	0.00	0.06	-0.13
	P8	グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます	-0.10	0.07	-0.05	-0.19	0.02	-0.05	-0.01	0.00	-0.13	0.23
	P13	R どんなふう勉強したらよいかについては、先生がきくと教えてくれます	0.03	0.29	0.40	-0.06	0.25	0.20	0.22	0.15	0.25	-0.02
	P18	R 教室での礼儀は、先生がきちんと教えてくれます	0.01	0.36	0.50	-0.05	0.35	0.34	0.36	0.27	0.36	0.03
探求性	P23	R いつテストをするかは先生が決めます	0.09	0.09	0.06	-0.05	0.19	0.16	0.18	0.17	0.20	-0.07
	P28	R クラスで行儀の悪い子には、罰があります	0.09	0.14	0.25	-0.04	0.14	0.13	0.24	0.18	0.21	0.02
	P33	R どの子とどの子が一緒に勉強するかは、先生が決めます	0.16	-0.08	0.04	-0.13	0.00	-0.02	-0.04	-0.02	0.14	-0.15
	P38	R 子どもたちは、規則を破るとどうなるか教えられています	0.09	0.31	0.31	0.05	0.24	0.23	0.22	0.38	0.39	0.01
	P43	R 規則を破る子どもたちは、叱られます	-0.01	0.33	0.34	0.16	0.25	0.23	0.22	0.33	0.32	-0.05
	P48	R 子どもたちが授業でどのくらい話をしたり動き回るかは、先生が決めます	0.09	0.14	0.19	-0.05	0.22	0.23	0.30	0.16	0.26	-0.01
	P4	R 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つめます	1.00	-0.04	0.07	-0.18	0.10	0.05	-0.05	0.08	0.12	-0.04
	P9	子どもたちは、いろいろ調べたことから考えを決めます	-0.04	1.00	0.53	0.11	0.46	0.50	0.37	0.35	0.36	0.06
	P14	子どもたちは、考えが正しいかどうかは、調べて試します	0.07	0.53	1.00	0.11	0.42	0.48	0.42	0.36	0.45	0.09
	P19	R 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きます	-0.18	0.11	0.11	1.00	0.04	0.03	0.18	0.04	0.04	0.06
P24	子どもたちは考えのもとになっている理由についても考えるよう言われます	0.10	0.46	0.42	0.04	1.00	0.48	0.54	0.49	0.52	-0.12	
P29	子どもたちは、クラスの話合いでできた質問に自分たちで調べて答えます	0.05	0.50	0.48	0.03	0.48	1.00	0.59	0.44	0.51	-0.01	
P34	子どもたちは、考えや意見、グラフや表の意味を説明するように言われます	-0.05	0.37	0.42	0.18	0.54	0.59	1.00	0.33	0.38	-0.07	
P39	子どもたちは、難しい質問にも自分で調べて答えます	0.08	0.35	0.36	0.04	0.49	0.44	0.33	1.00	0.57	0.02	
P44	先生の質問には、自分たちで調べて答えます	0.12	0.36	0.45	0.04	0.52	0.51	0.38	0.57	1.00	-0.01	
P49	子どもたちは問題を解くときに、図書室に調べに行けます	-0.04	0.06	0.09	0.08	-0.12	-0.01	-0.07	0.02	-0.01	1.00	

( : r2 ≥ ±0.2, R : 逆転項目)

## 【項目の検討】

本稿は、日本版「個別化学級環境尺度 ICEQ」作成準備の基礎研究として行った日本語版 ICEQの項目検討の記録ノートであるため、今回の測定結果（オープン教育実施校における児童の学級環境認知の測定結果：現実・選好の比較、性差、学年差、学級環境評価と家庭環境や個人属性との関連、等）および比較にもちいた ICEQ選好・現実各フォームの主成分分析／因子分析の結果については別稿にゆずる。

ここでは、ICEQ選好・現実各フォームの主成分分析／因子分析において抽出が困難だった下位次元の内容を吟味するため、オリジナルの尺度構成における選好・現実フォーム各尺度の内的整合性を確認することとした。内的整合性の指標として、Cronbachの $\alpha$ 係数および尺度内の各項目間の相関係数を算出した。5つの下位次元は質問紙の項目番号に対応して一部表番号の順に入れ替わりがあるが、《現実フォーム》は(1) 個人指導 Table 1a、(2) 参加度 Table 3a、(3) 自主性 Table 4a、(4) 探求性 Table 5a、(5) 個別化 Table 2a、《選好フォーム》は(1) 個人指導 Table 1b、(2) 参加度 Table 3b、(3) 自主性 Table 4b、(4) 探求性 Table 5b、(5) 個別化 Table 2b、にまとめた。

## 【人間関係】の次元

### (1) 個人指導 ( $\alpha = 0.68 \sim 0.82$ 、選好 $\alpha = 0.73 \sim 0.74$ )

5つの下位次元のうち尺度内の項目間相関が認められる項目が最も多く (Table 1a,1b)、現実・選好フォームともに、特に同じ人間関係次元「参加度」に属する多くの項目間で相関があった。

《現実フォーム》の $\alpha$ 係数は、「Q31 授業中、先生はずっと教室の前において皆の席を回ったり話しかけたりしません」の削除により0.69まで、「Q21 先生は子どもたちに不親切です」の削除により0.82まで変動させることができる。《選好フォーム》の $\alpha$ 係数は、「Q31 授業中、先生はずっと教室の前において皆の席を回ったり話しかけたりしません」

の削除により0.74に上昇する。

- (2) 参加度 ( $\alpha = 0.66 \sim 0.71$ 、選好  $\alpha = 0.67 \sim 0.74$ )

尺度内の項目間相関は比較的認められ (Table 3a, 3b)、特に、選好フォームでは「個別化」以外の「個人指導」「自主性」「探索性」の項目間で多く相関があった。

《現実フォーム》の $\alpha$ 係数は、「Q32 子どもたちは、座って先生の話を受けます」を削除すると0.71に上昇する。《選好フォーム》の $\alpha$ 係数は、「Q7 先生は、聞いてくれるより自分が話します」の削除により0.71、「Q32 子どもたちは、座って先生の話を受けます」の削除により0.74まで変動する。

#### 【個人発達と目標志向】の次元

- (3) 自主性 (現実  $\alpha = 0.31 \sim 0.39$ 、選好  $\alpha = 0.69 \sim 0.72$ )

尺度内で項目間相関が認められる項目は少なく (Table 4a, 4b)、現実フォームは選好フォームよりも項目間の相関が少なかった。

《現実フォーム》の $\alpha$ 係数は、5つの下位次元で最も低く、「Q3 子どもたちがどこに座るかは、先生が決めます」の削除により0.32、「Q8 グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます」の削除により0.39、「Q13 どんなふうに勉強したらよいかについては、先生がきちんと教えてくれます」の削除により0.32までと、項目間相関の低い項目の削除による変動幅は僅かだった。《選好フォーム》の $\alpha$ 係数は、「Q8 グループで勉強するとき、どの子と組むかは子どもたちが決めます」の削除により0.72に上昇する。

- (4) 探索性 ( $\alpha = 0.49 \sim 0.58$ 、選好  $\alpha = 0.67 \sim 0.74$ )

尺度内で項目間相関が認められる項目は少なく (Table 5a, 5b)、現実フォームは選好フォームよりも項目間の相関が少なかった。

《現実フォーム》の $\alpha$ 係数は、「Q4 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つけます」を削除すると0.53、「Q19 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きます」の削除により0.58に上昇する。《選好フォーム》の $\alpha$ 係数もまた、「Q4 問題の答えは、調べるよりも教科書から見つけます」の削除で0.73、「Q19 問題や課題は、自分で調べるよりも先生に聞きます」の削除により0.74、「Q49 子どもたちは問題を解くときに、図書館に調べに行けます」の削除により0.72まで上昇する。

### 【組織維持と変化】の次元

#### (5) 個別化 ( $\alpha = 0.46 \sim 0.51$ 、選好 $\alpha = 0.75$ )

5つの下位次元のうち尺度内で項目間相関が認められる項目が最も少なかった (Table 2a, 2b)。《現実フォーム》の $\alpha$ 係数は、「Q30 勉強の終わった子たちは、他の子が追いつくのを待ちます」の削除により0.51まで変動する。《選好フォーム》の $\alpha$ 係数は、全10項目が揃った状態で最も高かった。

## 7. 個別化教育：教育成果の測定のために

本稿の日本語版 ICEQ オリジナルの下位尺度の検討では、【人間関係】次元では一定の内的整合性が認められた一方、【個人発達と目標志向】、【組織維持と変化】次元では下位尺度内の項目間相関に修正すべき課題があることが確認され、日本版「個別化学級環境尺度」の作成に向けて、尺度改訂の基礎資料を得ることができた。

日本の個別化教育は、「統合学習」などの名称で一部の学校で独自に実践されてきた経緯はあるものの、近年、全国的に導入された「総合学習」など、その歴史は新しい。教師の授業デザイン・指導案が学習効果、教育の質に直接関わるこの新しい教育実践に挑む学校現場で、ICEQ のような既に欧米で標準化され一定の有用性が報告されている個別化教育用の測定指

標が活用されるならば、その有効性は期待できる。学校経営・学級運営において、どのような要因をどの程度強調するか、どの程度児童・生徒の要望に添うかは教育者の理念によるが、導入した教育方法が子どもの学級評価にどのように反映されるか、子どもたちが望む学級環境とどの要因でどの程度に符合や乖離が生じているか、等の情報は、新しい教育実践の有益な資料とできるだろう。

### 引用・参考文献

- Hunt, D. E. (1975) Person-environment interaction: A challenge found wanting before it was tried. *Review of Educational Research*, 45, 209-230.
- 平田乃美 (2001) 学校環境評価を考える：日本版教室環境尺度の開発を通して、白鷗女子短大論集, 26(1),1-22.
- 平田乃美 (2007) 第7章 教育環境——教師と子ども、学びのための環境研究, 佐古順彦・小西啓史編『朝倉心理学講座 環境心理学』, 朝倉書店.
- 平田乃美 (2014) 領域26環境 第6章 教育環境, 下山晴彦編『誠信 心理学辞典 [新版]』, 誠信書房.
- 平田乃美 (2017) 第5章第3節 子どもの学級環境評価からみたオープン教育の成果, 『研究と実践をつなぐ教育研究』, 野嶋栄一郎監修, ㈱EPR.
- Lewin (1946) Behavior and development as a function of the total situation. In K. Lewin (1997). *Resolving social conflicts & field theory in social science*. Washington D.C.: American Psychological Association.
- Moos, R. H. (1976) *The Human Context, Environmental Determinants of Behavior*. Palo Alto, California; John Wiley & Sons, Inc. (望月衛訳, 『環境の人間性』, 朝倉書店).
- Murray, H. A. (1938) *Explorations in personality*. NY: Oxford University Press. (外林大作訳編, 『パーソナリティ I・II』, 誠信書房).
- Pace, C. R. and Stern, G.G. (1958) An approach to the measurement of psychological characteristics of college environment of psychology. *Journal of Educational Psychology*, 49, 269-277.
- Rentoul, A. J. and Fraser, B. J. (1979) Conceptualized of Enquiry-Based or Open Classroom Learning Environments. *Journal of Curriculum Studies*, 11(3), 233-245.
- Stern, G. G. (1970) *People in Context*. New York: John Wiley & Sons.

## 付 記

本研究は、平成28年度科学研究費補助金「現実・選好フォームの評価手法による新しい学級環境尺度の作成（課題番号：15K01767）研究代表者：平田乃美」の助成を受けた。

This work was supported by KAKENHI (No.15K01767).

## 謝 辞

本研究には、白鷗大学教育学部 心理学専攻「卒業研究」として、（平成24年度）平原雅俊氏、（平成26年度）今井貴達氏、杉本優紀氏、（平成27年度）小川葉月氏、加藤真実氏、久保麻登香氏、服部朋紀氏、より参加協力をいただいた。ここに記して、感謝申し上げます。